

6月22日

鹿児島市男女共同参画週間フォーラム

～マタハラ問題からみる～ハラスメントをなくして、誰もが働きやすい職場環境へ

ハラスメントは働き方の問題 職場環境の見直しが急務

令和元年度の鹿児島市男女共同参画週間フォーラムでは、NPO法人マタハラNet創設者で株式会社natural rights代表取締役社長の小酒部さやかさんがマタハラ問題をテーマに講演しました。マタハラは妊娠・出産を理由とする女性への嫌がらせ、パタハラは男性への育児を理由とする嫌がらせのことです。

“マタハラ”という言葉の提唱者でもある小酒部さんは、正規・非正規などの働き方に関わらずマタハラ防止の義務化を牽引。自身も現在1歳と2歳の子供を持つ母であり、当事者として幅広い活動を続けています。

2017年1月から職場でのマタハラ・パタハラについて事業主に防止措置が義務付けられました。女性活躍の阻害要因であり、経済問題にも直結するマタハラ。小酒部さんは、マタハラ加害者は直属の上司の他、女性の同僚であることも多いという実態を報告。

被害者が相談できるイクボスの必要性や、育休中の社員の業務のしわ寄せで長時間労働を余儀なくされてしまう逆マタハラ問題など、多方向からマタハラを解決しなければならないことを、各種データをもとに分かりやすく解説されました。そして働き方に多様性を持たせ、マタハラ・パタハラ問題を解決していくことが、誰もが働きやすい職場環境に繋がることを話されました。



▲仕事と生活の両立がnatural rights(自然な権利)となるよう講演等の活動を続けている小酒部さやかさん



▲第二部の調査研究支援事業報告会では、男女共同参画を考える会による「家事・育児行動の関連要因について～学生の現状と認識から見えてきたこと～」の発表を行いました

10月11日

女性活躍推進のための 経営者・管理職の意識改革プログラム

企業等の女性活躍への取組を促進することを目的に、ソーホーかごしまで開催しました。一般社団法人彩志義塾代表理事の古川裕倫さんによる講演、有限会社ゼムケンサービス(北九州市)と株式会社OZ Company(福岡市)の先進的な取組の紹介、ワークショップによる意見交換の三部構成で行いました。



▲講師の古川さん、事例発表の籠田さん、小津さんも参加して3グループに分かれてディスカッション

【参加者の声】

- 色んな取組をされて経営に成功されているのですごく勉強になった。
- 男性だから、女性だからなどジェンダーバイアスをなくす必要性を感じました。
- どんな職種でも女性が活躍することができるということ。思い込みでできる仕事、割り振る仕事を制限していたような気がします。
- 異業種の方々のお話を聞いて大変なためになりました。
- 実務に裏打ちされたセミナーであった。

11月16日

女性に対する暴力に関する講演会 DVと児童虐待 ～被害者にも加害者にもならないために～

女性に対する暴力をなくす運動期間(11月12日～25日)に合わせ、サンエールかごしまで講演会を開催しました。暴力の被害・加害経験を経て心理カウンセラーとなった、おやこひろば桜梅桃李代表の柳谷和美さんが「DVと児童虐待～被害者にも加害者にもならないために～」をテーマに講演しました。

【参加者の声】

- 自分の生い立ちを包み隠さず話してくださって、今があるというのを聞いて感動しました。
- 具体的でわかりやすく心に響きました。もっと聞いてみたいと思いました。
- たくさんの人に聞いてほしいと思いました。
- 経験者として話されたことがストレートに伝わってきた。パワーをもらえました。
- とてもよかったです。今の自分の心境に力を与えてもらいました。つらい時、くやしい時、思い切り泣きます。



▲泣いて笑って癒される講演活動等を通して加害者も被害者もつけない社会創りを目指す柳谷和美さん

8月3日

男性に迫る危機!?

対処法を見つけ、人生を楽しく生きよう!

8月10日

料理の基本をマスターして 充実した朝ごはんを作ろう!

仕事一筋で頑張っている、もしくは頑張ってきた男性に贈る、これからの人生を楽しく自分らしく生きるための全4回の講座「男性のチャレンジ支援セミナー」をサンエールかごしまで開催しました。座学と実技で構成された本講座、第1弾の座学では鹿児島国際大学名誉教授・山田晋先生が中高年の男性が抱えている問題について様々な事例を解説。30～70代という幅広い年代の参加者はグループワークを踏まえながら、これからの生きがいや夢を語り合いました。また実技では食研究家の西ひろみさんを講師に招き、分かりやすい動画と共に新米の炊き方や一番だしの取り方など料理の基本から学ぶことができました。



▲悩みを共有することで、一歩前に進むことができました



▲料理はほとんど初めてという参加者も、楽しく手際よく作る事ができました

8月16日

子育て中にホッと一息♪ きっと見つかる自分らしさ☆



▲4グループに分かれてワークショップ



▶あるグループでは資格取得を目標に、勉強会の約束もしていました

全10回のカリキュラムで構成された本講座、定員を大幅に超える応募があり、現在働いている方や育休中の方、再就職を考えている方など様々な立場の方が、自分を見つめ直し、磨く場として積極的に参加されました。第8回は「プチトークカフェ☆子育てを楽しむ秘訣」をテーマに、ゲストスピーカーとして野崎敦子さんをお迎えしました。2児の母で、現在は不動産会社の営業兼事務職として働く野崎さんは、ご自身の体験談を踏まえつつ参加者とワークショップを繰り広げ、大いに盛り上がりました。仕事と家庭を両立する秘訣や、面接を受ける際のコツなどを楽しみながら具体的に教えてもらうことができました。

12月8日

働く女性のためのトークCafe



▲気軽に雰囲気のおかげで、参加者は自然体で話すことができました

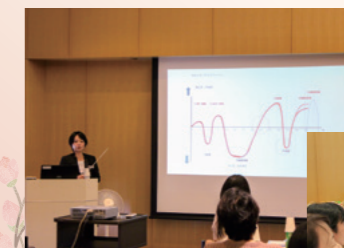
仕事や働き方に関する悩みを抱える女性たちが、お茶を飲みながら気軽に語らう「働く女性のためのトークカフェ」を今年も開催しました。

結婚・出産・育児など、ライフステージの変化に沿った働き方やキャリアアップ・起業を目指す上での苦悩など、働く先輩女性5名をロールモデルとして招き、体験談を語ってもらったり、アドバイスをもらったりしながらざっばらんにグループトーク。参加者同士で悩みを共有したり、新たな気づきがあったりと、笑顔と活気溢れる会になりました。最後は、女性活躍アドバイザーの中村啓子さんから自分らしい働き方を見出すための心強いエールが送られ、会場が一体となっていました。

12月14日

女性のためのキャリアアップ支援セミナー ～今よりもっと前向きに、になりたい私へ～

“女性活躍”が様々な場所で求められている近年、当事者である女性たちは正直、戸惑いや重圧を抱えています。そんな女性のためのセミナーをサンエールかごしまで開催しました。第一部の講師は城山ホテル鹿児島人事部長の井手智美さん。ご自身でまとめられたキャリアシートを用い、幾つもの壁を乗り越えながら掴んできたキャリアアップの指針を話されました。第二部では参加者同士でキャリア形成についての課題や悩みを共有し、自分らしいリーダーシップを探るためのグループワークを行いました。途中、グループを変える“ワールドカフェ”方式でより多くの交流ができた参加者は、「一歩踏み出すことの大切さ」や「人と比べず、自分ができることの優先順位をつける」など、具体的なヒントを掴むことのできたセミナーとなりました。



▲管理職として奮闘する井手さんの生の経験談が心に響きました



▶悩みを共有し、語り合うことで自然と笑顔も生まれていました